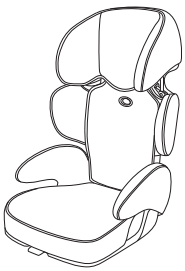
HONDA
The Power of Dreams

Hondaジュニア シート

取扱説明書

このたびは、Honda純正用品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、ご使用のまえによくお読みいただき大切に保管してください。

●当商品はHonda車専用です。適用車種以外の車に取り付けた場合の責任は一切負えませんのでご承知おきください。また、取り付けできる座席につきましては、お車の取扱説明書、または販売店にご確認ください。
●商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

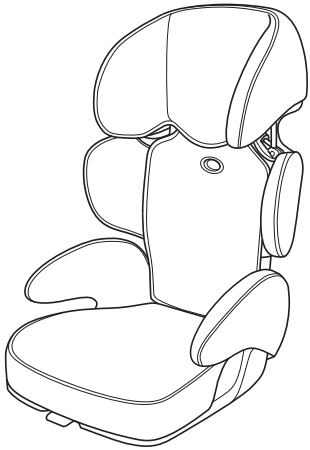


Honda Access

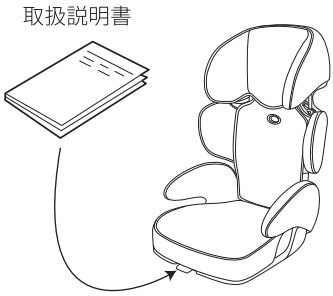
ご使用になるまえに

ご使用のまえに必ずお読みいただき、取扱説明書に従い、正しくご使用ください。
また、いつでも読めるように、大切に保管してください。

このジュニア シートは、自動車事故などの際に
衝撃を緩和することを目的につくられた
年少者用補助乗用装置です。
ジュニア シートの確実な取り付けとともに
安全運転をお願い申し上げます。



取扱説明書は、ジュニア シートの座部下の
ポケットに入れて保管してください。



目　次

確認しておきましょう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
次のものがそろっていますか・・・・・・ 3
各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

必ずお読みください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
マーク表示について・・・・・・・・・・・・・ 5
緊急時には・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
お子さまの条件・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

ご使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
取り付けできるシート・・・・・・・・・・・・ 9
取り付けできないシート・・・・・・・・・・ 9
取り付けできるシートベルト・・・・・・ 11
取り付けできないシートベルト・・・・ 12
お子さまを乗せるときは・・・・・・・・・ 13
取り付けるときは・・・・・・・・・・・・・・・ 14
こんなことにも注意して・・・・・・・・・ 15

背もたれの起こしかた、倒しかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
背もたれの起こしかた・・・・・・・・・・・・ 17
背もたれの倒しかた・・・・・・・・・・・・・ 18

使いかた・・・ 19
お車への取り付けかた・・・・・・・・・・・ 19
背もたれの調整のしかた・・・・・・・・・ 20
お子さまの座らせかた・・・・・・・・・・・ 21

お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
カバーの取り外しかた・・・・・・・・・・・・ 23
汚れた場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
補修部品について・・・・・・・・・・・・・・・ 27

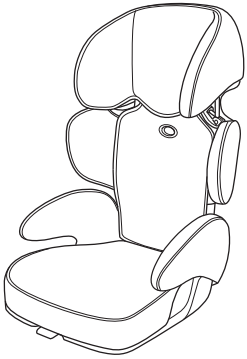
確認しておきましょう

次のものがそろっていますか

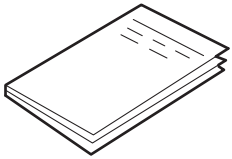
ジュニア シートと併せてご確認ください。
ご使用になるまえに、下記の商品がそろっているか、確認してください。

欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室（ 0120-663521）までご連絡ください。
お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、認可ラベルに記載されている認可ナンバーを必ずお伝えください。（27ページ）

■ジュニア シート本体

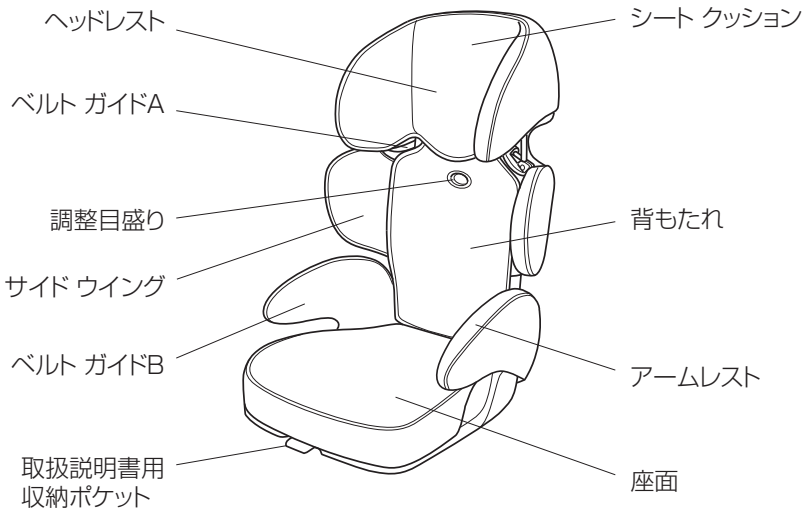


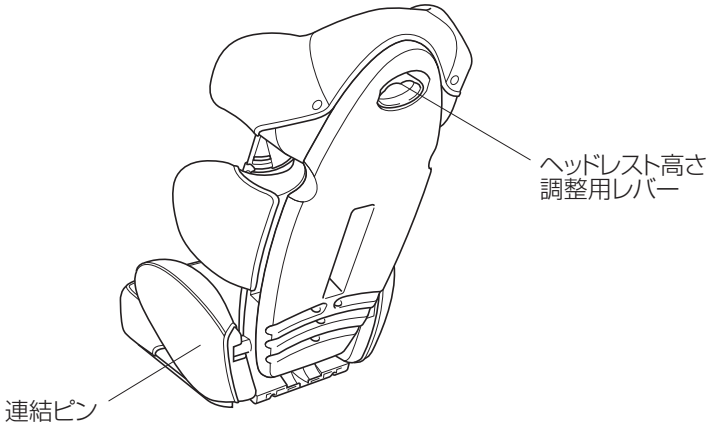
■取扱説明書



各部のなまえ

ジュニア シートと併せて確認してください。





マーク表示について

必ずお使いになるまえにお読みください。

当商品は、お子さまの命を守る重要な役目をはたす商品ですが、取扱説明書の指示に従わないと本来の機能をはたさず、事故に遭われたときにお子さまが死亡または重大な傷害をおうおそれがあります。
取扱説明書を必ずお読みいただき十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願い致します。

●本書では、運転者や他の人が傷害をおったりする可能性のあることを下記の表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。
これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険

・ 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠警告

・ 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意

・ 指示に従わないと、傷害をうける可能性があるもの

●当商品に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。
しっかりお読みください。

・当商品が故障、破損するのを防ぐため
アドバイスを記載しています。
・異常事態の処置方法を記載しています。
・当商品を確実にお取り付けしていただくため
のアドバイスを記載しています。

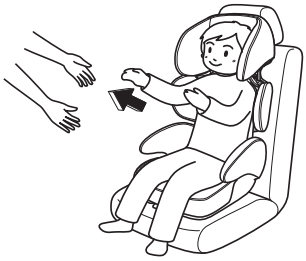
・知っておいていただきたいこと、
知っておくと便利なこと
を記載しています。

緊急時には

衝突事故などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを救出してください。

①お車のバックルのボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトを取り外します。

②お子さまを静かにジュニア シートから降ろします。



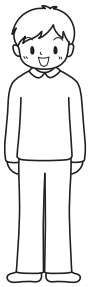
アドバイス

・ シートベルトが外れない場合は、シートベルトをハサミなどで切断してお子さまを救出してください。

お子さまの条件

このジュニア シートは、ご使用になるお子さまの条件に合っていることを確認し、
正しい取り扱いを行ってください。

体　　重	15 ～ 36kg
参考年齢	3 ～ 12 歳ごろ
参考身長	100 ～ 150cm



取り付けかた

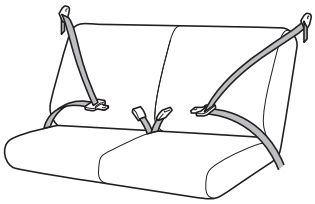
お車の方向に対し前向きに使用します。

アドバイス

・ 年齢、身長の範囲は、おおよその目安ですのでお子さまの体重に合わせてご使用ください。

取り付けできるシート

進行方向に対し前向きで、3点式シートベルトが付いているシート

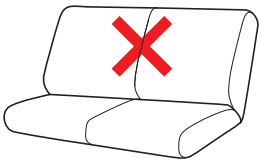


アドバイス

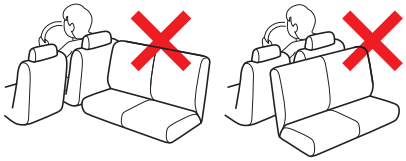
・お取り付けに際しましては、お取り付けになるお車の取扱説明書も併せてご確認ください。

取り付けできないシート

シートベルトが付いていないシート



横向き・後向きになっているシート



ジュニア シートを取り付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになるシート

⚠警告

・SRS エアバッグが装備されている座席では、シートをいちばん後ろの位置へ調節して使用してください。エアバッグがふくらんだ衝撃で事故時に重大な傷害をうけるおそれがあります。

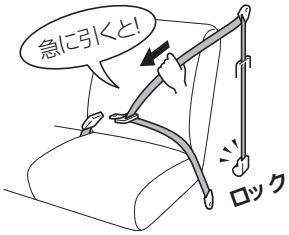
・お車のシートが上記のタイプに該当する場合は、ジュニア シートを取り付けることができません。取り付けた場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害をおうおそれがあります。

取り付けできるシートベルト

このジュニア シートは、協定規則第 16 号（ECE R16）または同等の基準で許可された３点式巻取り装置付シートベルトを装備したお車にてご使用することができます。

■ELR（緊急ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト

シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く（急ブレーキなどで体が前に投げ出されるとき）とシートベルトがロックされ引き出せなくなるタイプ。



■チャイルド シート固定機構付 ELR シートベルト

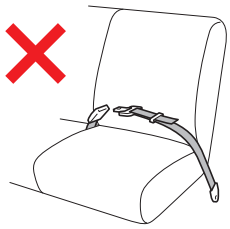
チャイルド シートを固定するための装置が備えられているタイプ。
シートベルトとして通常使用するときは ELR 機能が働く。

アドバイス

・ お車のシートベルトの種類・特徴・長さの調整のしかたなど、詳しくはお車の取扱説明書をお読みください。

取り付けできないシートベルト

■2点式シートベルト
肩ベルトがなく腰ベルトの2点で固定するタイプ。



■腰ベルト側に付いたELR（緊急ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト
シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く（急ブレーキなどで体が前に投げ出されるとき）とシートベルトがロックされ引き出せなくなるタイプ。

■ALR（自動ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト
シートベルトを引き出している途中に手を止めると、自動的にロックされ、それ以上ベルトが引き出せない（巻き戻しは可能）タイプ。

■マニュアル式シートベルト
シートベルトの巻取り装置がなく、通常はシート側面などに固定されているタイプ。

■パッシブシートベルト
シートに座りドアを閉め、エンジンキーをONにすると肩ベルトが自動で装着するタイプ。腰ベルトは手動。
ベルトを外すときは、ドアを開けるかエンジンキーをOFFにする。

■NLR（非ロック式ベルト巻取り装置）付シートベルト
シートベルトのロック機構がないため、シートベルトを巻取り装置からすべて引き出し、長さを調整するタイプ。

■その他のシートベルト
P.11「取り付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト。

⚠警告

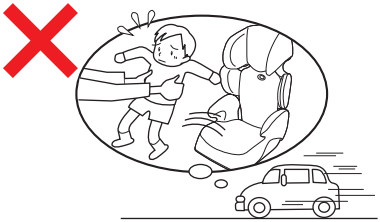
・お車のシートベルトが上記のタイプに該当する場合は、ジュニア シートを取り付けることができません。
取り付けた場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害をおうおそれがあります。

お子さまを乗せるときは

⚠警告

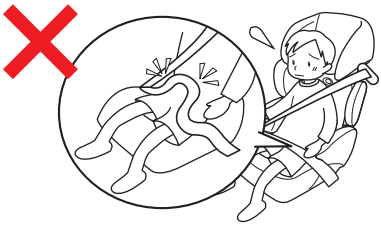
・お子さまをジュニア シートに座らせたままお車から離れないでください。
不慮の事故につながるおそれがあります。

・走行中は、お子さまをジュニア シートから乗り降りさせないでください。



・ベルトは、緩みやねじれのないようにお子さまの身体に合わせて調整してください。

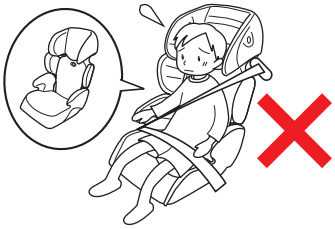
・腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。腹部に腰ハーネスがかかっていると、事故等のときに圧迫されるおそれがあります。



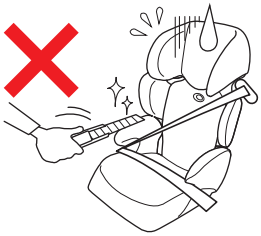
取り付けるときは

⚠警告

・拘束性能に影響を与えるおそれがあるため、柔軟材料（専用カバー類）を取り外したり、専用品以外に取り換えて使用しないでください。

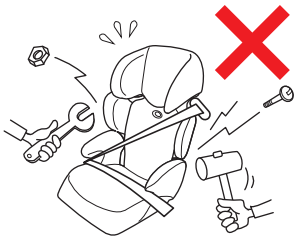


・ジュニア シートを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。ジュニアシートが正常な働きをしない場合があります。



・肩ベルトが首にかかっていると、事故等のときに圧迫されるおそれがあります。首にかからないよう、肩ベルトの高さを調整してください。

・取扱説明書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。

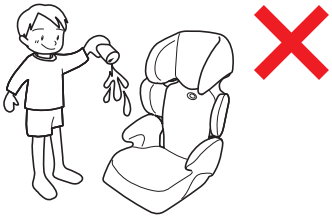


こんなことにも注意して

⚠警告

・事故等でジュニア シートが強い衝撃をうけた場合には、目に見えない破損があるおそれが強いので、新品に交換してください。

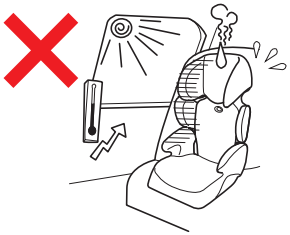
・ジュニア シートには、精密な部品が組み込まれていますので、水やジュース等をかけないでください。部品の故障原因になります。



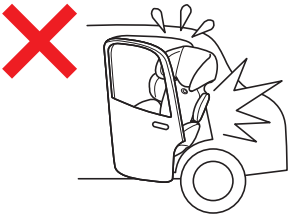
・ジュニア シートを保管するときには、強い衝撃を与えたり、長期間屋外など日光が当たる場所に放置しないでください。

⚠注意

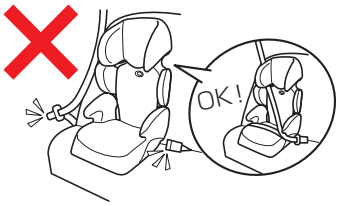
・ジュニア シートに日光が当たりますと、熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部分に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認のうえ、ご使用ください。



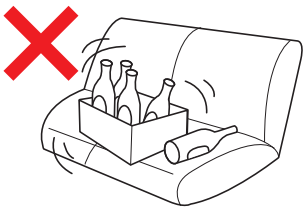
・可動式シートまたは車両のドアにジュニア シートの剛性部分（プラスチック部分等）が挟まれないようにしてジュニア シートを取り付けてください。



・ジュニア シートにお子さまを乗せないときでも、安全のため車のシートベルトで必ず固定してください。衝突や急ブレーキの際にジュニア シートが移動して、ケガなどをするおそれがあります。



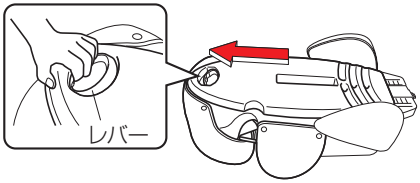
・事故発生時、突起物や重量物等乗員に傷害を与えるような物をお車の中に放置しないでください。
万一のとき、お子さまや乗員に当たるおそれがあり、危険です。



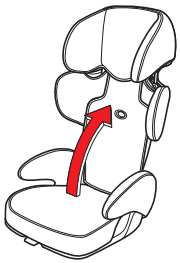
背もたれの起こしかた、倒しかた

背もたれの起こしかた

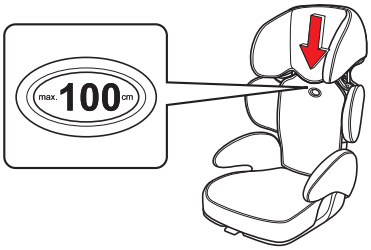
①背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き上げ、最大位置まで伸ばします。



②レバーを握ったまま、背もたれと座面が直角になるまで背もたれを起こします。

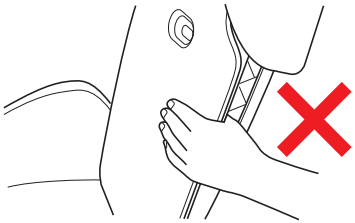


③調整目盛りのマークが ⍁ 以外になるまでヘッドレストを下げます。



⚠注意

・回転部分やスライド部分に指や物などを挟まないようにしてください。

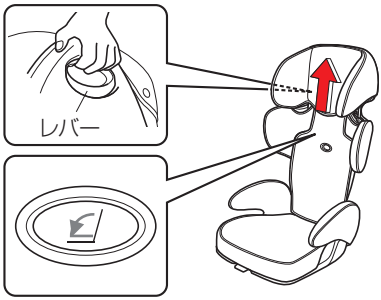


アドバイス

・作業はジュニア シートが安定する場所で行ってください。

背もたれの倒しかた

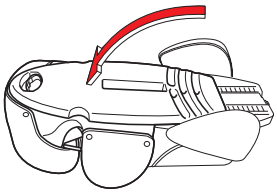
①背もたれ背面のレバーを握り、調整目盛りのマークが◢/になるまでヘッドレストを引き上げます。



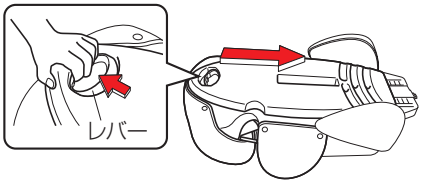
アドバイス

・ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえます。

②レバーを握ったまま、背もたれを倒します。

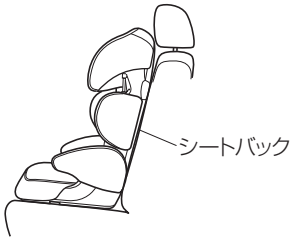


③背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを下げます。

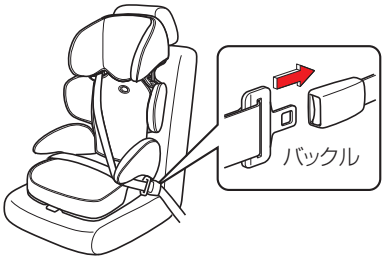


お車への取り付けかた

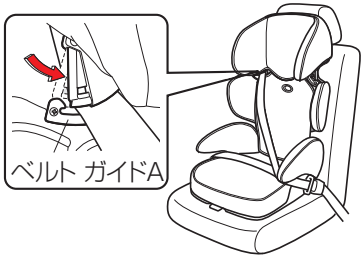
①ジュニア シートをお車のシートバックに接するよう座席におきます。



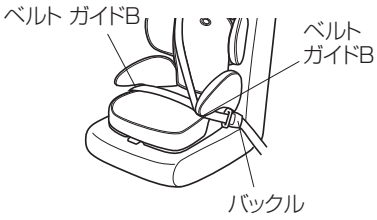
②シートベルトをジュニア シートにかけ、シートベルトを確実にロックします。



③肩側のシートベルトをヘッドレストとサイド ウイングの間にあるベルト ガイドAに通します。



④腰側のシートベルトと肩側のシートベルト（バックル側）をベルト ガイドBに通します。



⚠警告

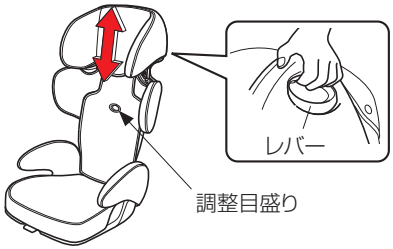
・SRS エアバッグが装備されている座席では、シートをいちばん後ろの位置へ調節してご使用ください。
エアバッグがふくらんだときの衝撃で事故時に重大な傷害をうけるおそれがあります。

⚠注意

・ジュニア シートにお子さまが乗っていない場合でもシートベルトはロックしておいてください。ロックしておかないと、衝突や急ブレーキの際にジュニア シートが移動して、他の乗員がケガなどをするおそれがあります。

背もたれの調整のしかた

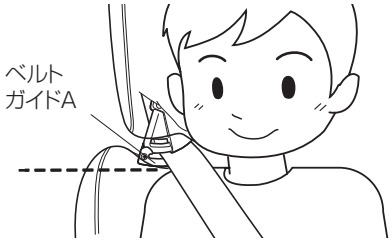
①背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを上下させます。
背もたれに付いている調整目盛りにおおよその身長が表示されます。



アドバイス

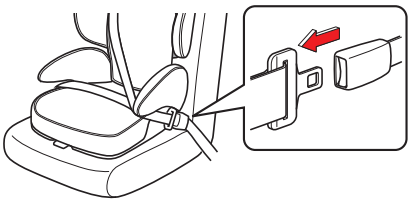
- ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえます。
- 背もたれ部の調整目盛りは、ヘッドレスト高さ調整時の目安で、数値はお子さまのおおまかな身長を示します。

②ベルト ガイドAの下側がお子さまの肩と同じ高さか、肩より高くなる位置に調整します。



お子さまの座らせかた

①シートベルトのロックを解除します。

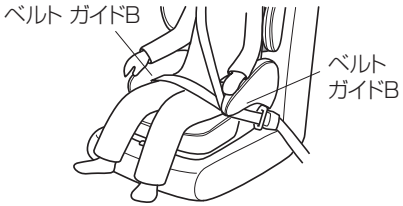


⚠注意

・肩側のシートベルトはベルト ガイドAに通ったままであることを確認してください。

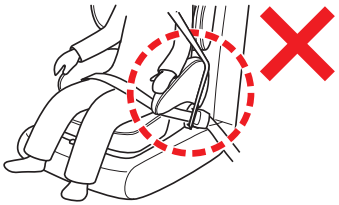
②お子さまをジュニア シートに深く座らせ、シートベルトを確実にロックします。

③腰側のシートベルトと肩側のシートベルト（バックル側）をベルト ガイドBに通します。



④お子さまが正しく座れているか、次の事項を確認します。

・ベルトが緩みやねじれなくお子さまの体にあたっていること。
・腰側のシートベルトがお子さまの大腿部の上を通っていること。
・肩側のシートベルトがベルト ガイドAを通り、お子さまの首にかからず、肩の上を通っていること。



⚠警告

・シートベルトがお子さまに正しく通っていないと、衝突時や急ブレーキのときなどに、重大な傷害をうけるおそれがあります。

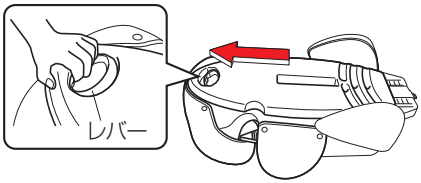
アドバイス

・取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

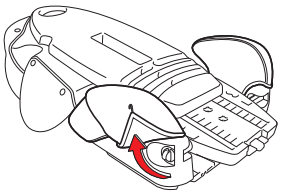
カバーの取り外しかた

〈背もたれと座部を取り外す〉

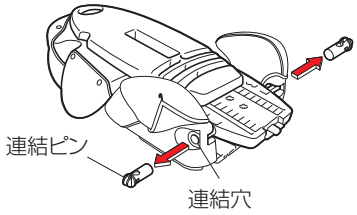
①背もたれを倒した状態で背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き、最大位置まで伸ばします。
（背もたれの倒しかた → 18ページ）



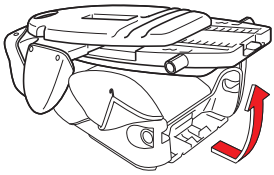
②座面裏側のフックを取り外し、カバーをめくり上げます。
（カバーの取り外しかた → 24ページ）



③座面後方にある連結ピンの頭を握り、連結穴から連結ピンを引き抜きます。



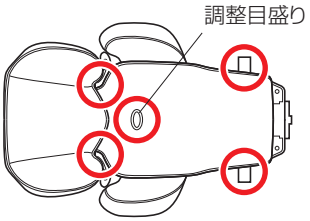
④背もたれ下端の両コネクターを座面のガイドから外します。



〈背もたれ中央部のカバーを外す〉

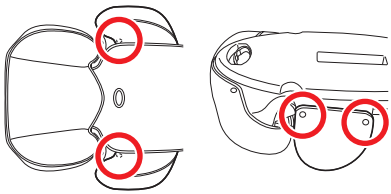
⑤上部両側と下部両側にある4ヶ所の引っかけを外します。

⑥調整目盛り周辺部のカバーを外します。

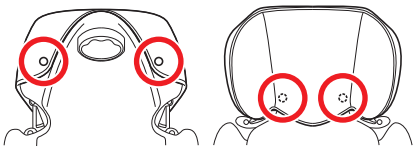


〈サイド ウイングのカバーを外す〉

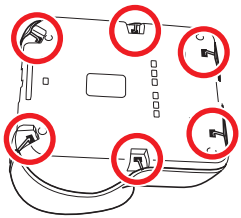
⑦ウイング外側にある2ヶ所のボタンとウイング内側にある1ヶ所のボタンを外します。



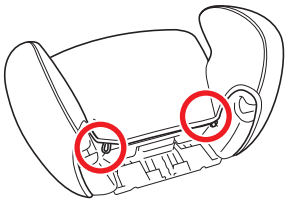
〈ヘッドレストのカバーを外す〉
⑧裏側にある2ヶ所のボタンを外し、表面のカバーをめくります。
⑨表面にある2ヶ所のフックを外します。



〈座面のカバーを外す〉
⑩座面の裏面にある6ヶ所のフックを外します。

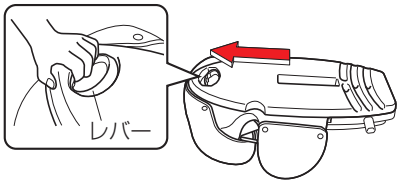


⑪座面の表面にある2ヶ所の引っかけを取り外します。

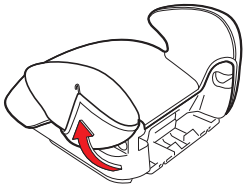


〈背もたれと座面のカバーを戻す〉
⑫取り外しと同様に戻します。

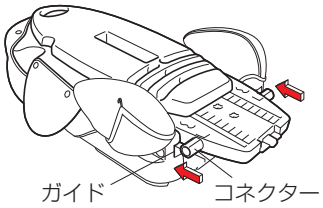
〈背もたれと座面の組み付け〉
⑬ヘッドレストを引き上げ、最大位置まで伸ばします。



⑭座面裏側のフックを取り外し、カバーをめくり上げます。
（カバーの取り外しかた → 24 ページ）

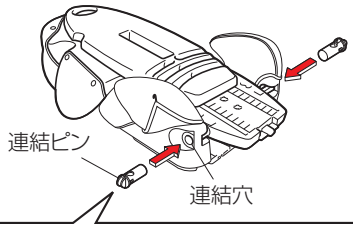


⑮背もたれを座面と水平にし、背もたれ下端の両コネクターを座面のガイドにはめ込みます。



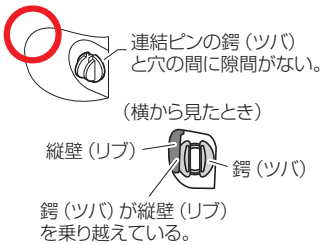
カバーの取り外しかた

⑯座面後方の連結穴に連結ピンを差し込み、背もたれと座面を連結します。

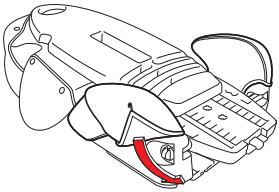


連結ピンには爪が付いており、爪が横を向くようにして差し込んでください。

また連結ピンを差し込む際には、下記に注意し、奥まで押し込んでください。

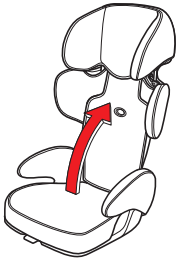


⑰カバーを元に戻します。



⑱正しく組み付けられているか、次の事項を確認します。

- 背もたれを持ち上げ、確実に正しく連結されていること。
- 背もたれが座面に対し直角まで起き上がること。



汚れた場合

〈カバー類〉
中性洗剤を使用して、手で押し洗いします。

⚠注意

・洗濯後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

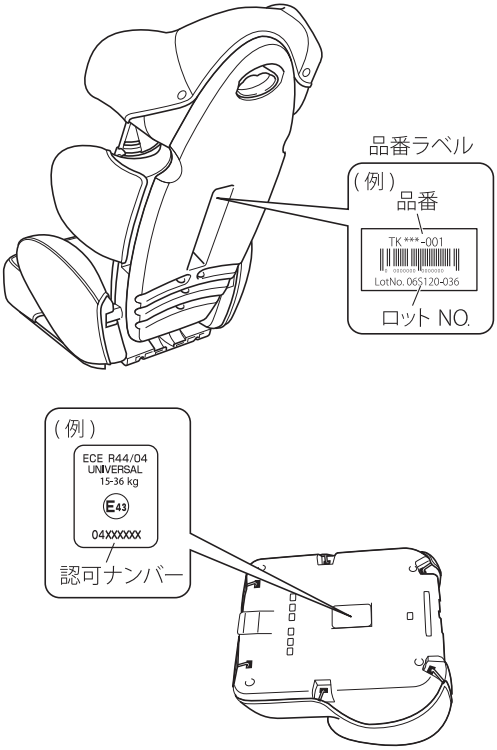
〈本体〉
柔らかい布で乾拭きまたは水拭きしてください。

⚠ 注意

・洗剤類を使用しないでください。
変色のおそれがあります。
・水拭き後は完全に乾燥させてからご使用ください。

補修部品について

お買い上げの販売店または弊社お客様相談室（0120-663521）まで連絡ください。
お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニア シート背面に貼っているラベルの品番を必ずお伝えください。
もし、背面ラベルがない場合には、座面の裏面にあるラベルに記載されている認可ナンバーをお伝えください。



●商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または、（株）ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」全国共通フリー ダイヤル

0120-663521（受付時間：9時～12時 13時～17時／但し、土日・祝祭日・弊社指定休日は除く）

発売元 株式会社ホンダアクセス 〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番4号

製造元 タカタ株式会社 〒107-8508 東京都港区赤坂2-12-31

不許複製 株式会社ホンダアクセス

08P90-E4R-0000-8A